人のうごき

令和8年9月30日現在　（ ）内は前月比

人口	19,497人	（－ 13）
男性	9,652人	（ 2）
女性	9,845人	（－ 15）
世帯数	11,212世帯	（－ 6）

（10月５日届出分まで・敬称略）

おたんじょうおめでとう（父／母）

静内神森寺島	昊伽（こうが）	８月30日（太郎／琴美）
静内旭町高橋	由朱（ゆあ）	９月２日（尚貴／由之）
静内緑町山地	陽向（ひなた）	９月７日（海斗／史歩）
静内柏台髙野	律人（りつと）	９月10日（圭司／はるか）
静内本町手捲	憶玖（おく）	９月10日（稜介／友納）
静内ときわ町	康井 工（たくみ）	９月25日（翔平／明日美）

ごめいふくをお祈りします

静内吉野町	松村輝子	（91）	９月５日
三石鳧舞	菅野恵理子	（65）	９月10日
静内ときわ町	二子鈴子	（89）	９月12日
静内高砂町	小川順子	（78）	９月16日
静内青柳町	賀集肅正	（90）	９月16日
静内柏台堤澤	セツ子	（82）	９月17日
静内神森桑島	敏	（93）	９月18日
三石旭町村上	満徳	（93）	９月19日
静内中野町	今野邦雄	（90）	９月21日
三石本桐	蹴揚秀治	（96）	９月22日
三石旭町鈴木	美知子	（77）	９月24日
静内緑町鈴木	鉄男	（91）	９月25日
三石豊岡江本	治	（78）	９月28日
静内御幸町	蚊野好美	（86）	９月30日
三石東蓬萊	金谷ヒロ	（82）	10月２日
静内末広町	樋口竹治	（94）	10月３日
三石港町	原口美枝子	（76）	10月３日

救急外来診療

救急外来は通常の診療とは異なり、休日や夜間に緊急性のある患者を対象に行う診療です。急病・救急以外での受診はお控えください。

- **日高徳洲会病院**　☎42－0701
- **町立静内病院**　☎42－0181

※24時間365日受け入れています。
※救急外来を受診される場合は、必ず事前にご連絡ください。
夜間については診療体制の関係上、診察が困難な場合がありますので、あらかじめご了承ください。

今年も豊かな実りの秋です

2026-10-26

こんにちは、町長の大滝敬貴です。

天高く、馬肥ゆる秋。実りの秋です。各地で記録的な長雨・日照不足に見舞われ、特に葉物野菜の価格が高騰していますが、北海道は天候に恵まれ、順調に収穫期を迎えました。「古事記」や「日本書紀」の時代から続く重要な宮中祭祀である「新嘗祭（にいなめさい）」にも、新ひだか町の「ななつぼし」が献上されます。安全・安心な食料を安定的に供給する日本一の食料供給基地として、北海道そして新ひだか町の果たす役割の大きさを再認識したところです。

天文学と農業は、切っても切れない関係にあります。何千年も昔、農業を始めた人類は、太陽や月、恒星が規則正しく動くことを発見し、暦を作りました。全天一明るいおおいぬ座のシリウスが、日の出直前東の空に昇ってくる時期にナイル川が氾濫することに気付いた、という古代エジプト人の話は有名です。

秋の空は空気が澄み渡って、空が高く見えます。日本上空の空気が、水蒸気の多い太平洋高気圧から、水蒸気の少ない大陸生まれの移動性高気圧に取って代わるためです。空の透明度が上がるので、星もよく見えるようになります。にぎやかな夏の星空に比べちょっと寂しい秋の星空ですが、アンドロメダ銀河など大物が潜んでいますし、遅い時間には華やかな冬の星座が昇ってきて、秋の夜長をじっくりと楽しむことができます。

私は時々、図書館の夜間開館日にあわせて、星空観察会を開催しています。使用機材はアマチュア用の口径10cmの天体望遠鏡ですが、月のクレーターや土星の輪もはっきり見ることができます。子どもたちが宇宙の面白さに目覚め、自然や科学に興味を持ってくれればいいなぁと思いながら、これからも星空観察会を続けていきたいと考えています。

新ひだか町
●静内庁舎　〒056-8650　北海道日高郡新ひだか町静内御幸町３丁目２番50号　☎ 0146－43－2111　FAX 0146－43－3900
●三石庁舎　〒059-3195　北海道日高郡新ひだか町三石本町212番地　☎ 0146－33－2111　FAX 0146－32－3455
公式ホームページ　https://www.shinhidaka-hokkaido.jp/　E-mail　kouhou@town.shinhidaka.lg.jp
※広報「新ひだか」の内容はホームページでもご覧になれます。